

ボランティア情報誌 ら・ぼ・ら

令和 4年 1月号

発行 社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会
編集 あやせボランティアセンター
綾瀬市深谷中4-7-10 保健福祉プラザ
電話 70-3210 FAX 79-1812

☆「らぼら」とは、ラボ(研究所)とボラ(ボランティア)をつなげた造語です。

個人ボランティア活動紹介

市内福祉施設等でフルート演奏の慰問をしてくださっている長沼さんをご紹介します。

お仕事を引退されてから個人ボランティアとしてご活躍いただき、緊急事態宣言が明けてからも新規の福祉施設へ慰問活動をおこなっていただいております。施設に入所されている皆さまもフルートの演奏に耳を傾け、とても喜んでいただいております。



(フルートを演奏する長沼さん)

個人ボランティア活動紹介

市内福祉施設等で尺八演奏の慰問をしてくださっている仁平さんをご紹介します。

市外でも慰問活動を行うなどボランティアでご活躍いただき、いつも依頼を快く受けてくださいます。施設での慰問の際には、尺八で懐かしの歌謡曲などを演奏していただき、利用者さんも一緒に歌うなど楽しんでくださっています。



にひら
(尺八を演奏する仁平さん)

ボランティア入門講座のお知らせ

- 1 日時 令和4年3月16日(水) 10時から12時まで
- 2 場所 保健福祉プラザ 多目的室
- 3 定員 15名(申込順)
- 4 内容 ボランティアに興味のある方、はじめてみたい方のための講座

ボランティア活動保険の取扱いについて

ボランティア活動中、万が一事故にあってしまったときにケガ等の補償をするためのボランティア活動保険があります。ケガ、熱中症、食中毒、コロナウイルス感染への対応など幅広くカバーしております。万が一のためにボランティア活動保険に加入しましょう。

※窓口には、おつりの用意がございません。おつりが出ないようにご用意いただきますようお願いいたします。

ボランティア行専用保険の払込みに関して

令和4年1月17日(月)より、現金での保険料払い込みの際、取扱い手数料が110円発生する旨、ゆうちょ銀行より通知がありましたのでお知らせいたします。ご承知おきください。

今後のボランティア活動の際に心掛けていただきたいことについて

- ・ボランティアを受けるか受けないかは、御自身の判断です。しばらくの間は、新規のボランティア依頼を受けるかは十分検討してから決めましょう。
- ・施設等から依頼を直接受けているボランティアの方もいらっしゃると思いますが、施設の感染防止対策等を確認し、感染させない、感染しないように御自身でも万全の対策を取りましょう。
- ・活動は、密にならないような場所で、できるだけ短時間で終わらしましょう。
- ・活動中は、必要最低限の会話にとどめましょう。
- ・体調が少しでも悪いと感じた時は、ボランティア活動をお休みしましょう。